



地球のかおり

西オーストラリアのパスから
モンキーマイアを直指して北上
し、途中、内陸部に入った。真夏
の乾期。見渡す限りの荒野と一直
線に伸びる赤土の道路。いくら進
んでも同じ景色が続く。ガソリン
スタンドは数百キロおきにしか
なく、標識もほとんどないに等し
い。あまりの広大さに恐怖を覚え
る。強烈な日差しが肌を焦がす。
道路端にある一本の木がつくる木
陰が、この上なくいとおしく思え
た。

(夢絵作家 久楽迎古)

